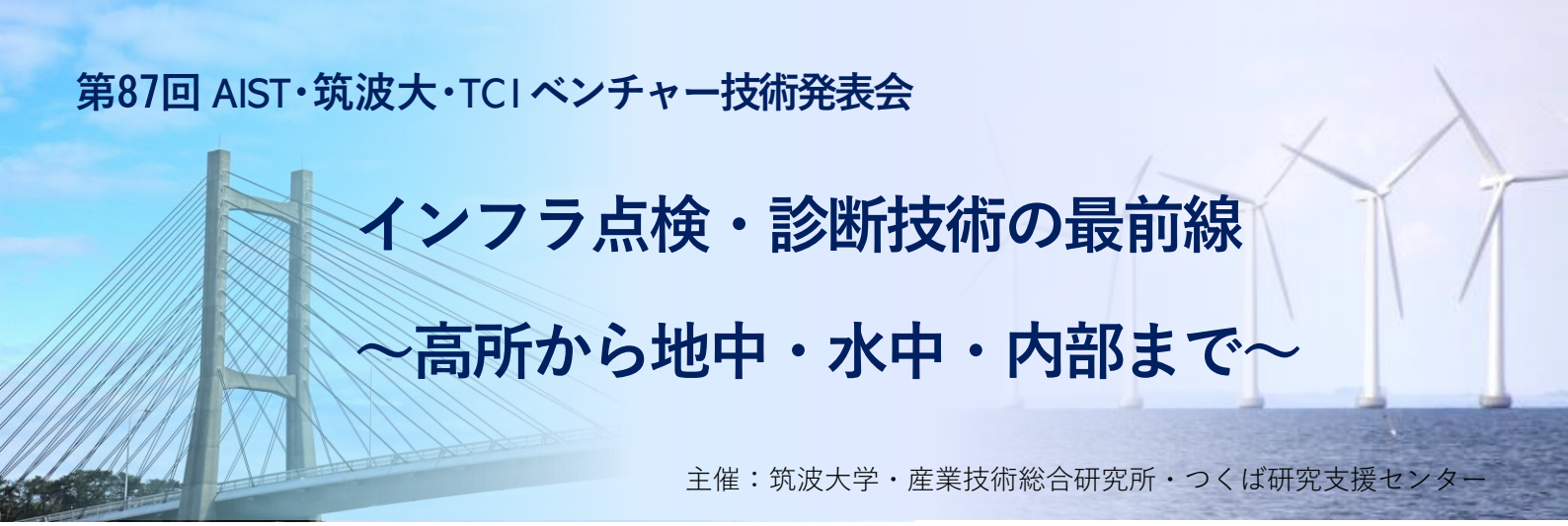


第87回 AIST・筑波大・TCI ベンチャー技術発表会

インフラ点検・診断技術の最前線

～高所から地中・水中・内部まで～

主催：筑波大学・産業技術総合研究所・つくば研究支援センター

筑波研究学園都市の大学・研究所・地元ベンチャー企業等の技術交流及び活性化を目的とし、
ＡＩＳＴ／筑波大学／ＴＣＩベンチャー技術発表会を開催いたします。

日時　２０２２年7月7日（木）　14：00～15：45

場所　会場：つくば研究支援センター　研修室A（30名）

オンライン：Zoom配信（100名）

Program

14:00～　製品・技術のプレゼンテーション

- **株式会社FullDepth**
  水中ドローンを活用した水中での掃除・作業について
- **テクノハイウェイ株式会社**
  インフラ点検のための劣化損傷自動検出Webサービス
- **株式会社アプライド・ビジョン・システムズ**
  トンネル点検のための３次元図化システム
- **日本インフラ計測株式会社**
  下水道老朽化：雨天時浸入水のAI音響検知
- **つくばテクノロジー株式会社**
  非破壊検査装置の世界トップレベルを目指す

15:15～　リアル会場での名刺交換

※オンライン参加者には、Zoomウェビナー退出時に、自動で切り替わるアンケートで、
個別面談の希望をお聞きし、後日面談の機会を設けます。
（ご希望の面談が成立しない場合があることをあらかじめご了承ください。）

お申し込み方法

★オンライン参加：下記URLまたはQRコードよりご登録ください。
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_EwY8sw5LTqOdgSOBiykOtw

★会場での参加を希望される方：会社名・所属・氏名・E-Mailを、下記までお送りください。
件名：ベンチャー技術発表会　会場参加申込
E-Mail：venture@tsukuba-tci.co.jp

お問合せ先　つくば研究支援センター　029-858-6000　venture@tsukuba-tci.co.jp

14:00～

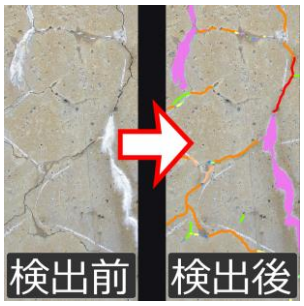
水中ドローンを活用した水中での掃除・作業について

株式会社FullDepth　代表取締役　吉賀 智司 氏

空のドローンの三大用途は①情報収集、②作業、③物流といわれますが、水中においては③が欠け、①②のみとなります。これまで水中ドローンでの作業は、波や潮の影響から機体がふらつくため困難と考えられてきましたが、“フライトコントローラー”を自社開発する当社はこれを可能にしました。今後活用シーンが増加する当社製品DiveUnit300を活用した水中での掃除、鋼の肉厚測定等の作業について、ご紹介いたします。

URL https://fulldepth.co.jp/

14:15～



インフラ点検のための劣化損傷自動検出Webサービス

テクノハイウェイ株式会社　代表取締役　永見 武司 氏

橋梁やトンネルなどの公共インフラの定期点検業務を支えるソフトウェアサービスを開発しています。当社は、画像処理技術、特に異常検出技術を強みとしており、少ない学習サンプルで高い識別性能を発揮する人工知能技術を有しています。これまでに、撮影した画像からひび割れと遊離石灰を高精度に自動検出する技術を確立しました。現在、これらをWebアプリやWebAPIとして提供するクラウドサービスmihari.netを立ち上げ、運営をはじめました。

URL https://mihari.net

14:30～

トンネル点検のための３次元図化システム

株式会社アプライド・ビジョン・システムズ　代表取締役　高橋 裕信 氏

高解像度・高精度の撮影と計測システムを搭載した車両を製造しています。これによりインフラ点検に必要な画像情報と３次元情報を収集し、顧客のニーズに応じて必要な情報が得られるシステムを提供しています。これを発展させ、トンネル内の内壁点検に必要な精密、高解像度の3次元図化システムを作成しました。また、ドローンによる精密なオルソ作成システムも提供しており、あわせて報告します。

URL http://avsc.jp

14:45～

下水道老朽化：雨天時浸入水のAI音響検知

日本インフラ計測株式会社　代表取締役　樋口 哲也 氏

老朽化した下水道管にはひびが入り、そこから降雨後に地下水が浸入します。この浸入水には課金できないので、その下水処理費用（年3000億円超）は自治体の下水道経営を圧迫しています。この浸入箇所を絞り込むAI音響検知技術を産総研と(株)建設技術研究所が開発し、国交省より昨年ガイドライン化されました。弊社はAI音響検知のクラウドサービスを提供しています。また豪雨による橋脚の傾きやレールの沈下を監視するモアレ計測クラウドも手掛けています。

URL http://jinf.co.jp

15:00～

非破壊検査装置の世界トップレベルを目指す

つくばテクノロジー株式会社　営業部　副部長　張 波 氏

レーザー超音波可視化検査装置　　小型X線源

当社は、非破壊検査装置の研究開発・製造・販売を行っています。可視化技術、可搬性を重視した小型軽量・高性能機器を提供できることから、既存の機器では困難とされる検査が可能となります。社会インフラのメンテナンス検査機器としてのレーザー超音波可視化検査装置や小型X線検査装置など、安全安心を求める社会のニーズに応えて更に高いレベルの非破壊検査装置を提供できるよう、「つくばから世界へ」を目指して取り組んでいます。

URL http://www.tsukubatech.co.jp